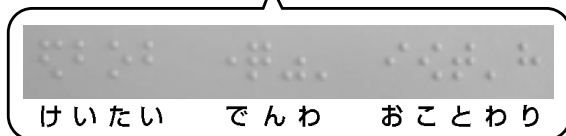


バリアフリームーブメント Vol.14



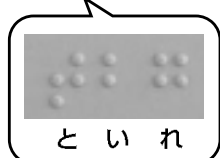
携帯電話お断り



レリーフタイプ SJ21シリーズ (写真1)



TOILET



と い れ



NO SMOKING



き ん え ん



サンドムタイプ SD9 (写真2)

なおサインプレートのご購入は、お近くの文具店に品番、品名をご指定のうえご注文下さい。約1週間でお取寄せ頂けます。

【「サインプレート」のお問合せ先】
(株)LIHIT LAB./大阪市中央区農人橋1-1-22
電話：06-6949-2571/FAX：06-6946-2750
http://www.lihit-lab.co.jp/ (種類はこちらで見ることができます)
価格：アクリルタイプ SA2シリーズ/40ミリ×60ミリ(1枚399円)
SA5シリーズ/50ミリ×150ミリ(1枚577円)
レリーフタイプ SJ21シリーズ/200ミリ×150ミリ(1枚945円) (写真1)
サンドムタイプ SD5シリーズ/50ミリ×150ミリ(1枚997円)
SD9シリーズ/直径50ミリ(1枚577円) (写真2)

「誰かがはつきりと理解できる、すべての人に確実に伝わるサインでありたい」、そんなバリアフリーのコンセプトを元に、サインプレートを企画・発売しているのが(株)LIHIT LAB.である。「人と環境に優しい誘導がしたい。ノーマライゼーションの理念に基づいて商品の開発を行っています。」
「そう話すのは、担当の上野鉄二さん。
「昨今、自動券売機や運賃表、缶ビールや製品のパッケージなどに点字が併用されているものが増えてきた。
LIHIT LAB.のサインプレートは、点字の併用だけでなく、レリーフ文字にかわって事物や概念を伝えるために浮き彫り式で作成された図形・絵文字」が触って分かるようなも

【バリアフリーなサインプレート】

「誰かがはつきりと理解できる、すべての人に確実に伝わるサインでありたい」、そんなバリアフリーのコンセプトを元に、サインプレートを企画・発売しているのが(株)LIHIT LAB.である。「人と環境に優しい誘導がしたい。ノーマライゼーションの理念に基づいて商品の開発を行っています。」
「そう話すのは、担当の上野鉄二さん。
「昨今、自動券売機や運賃表、缶ビールや製品のパッケージなどに点字が併用されているものが増えてきた。
LIHIT LAB.のサインプレートは、点字の併用だけでなく、レリーフ文字にかわって事物や概念を伝えるために浮き彫り式で作成された図形・絵文字」が触って分かるようなものもあり、デザインも分かりやすく作られている。
しかも両面テープ付きなので取り付けも簡単！
必要に応じてアクリルタイプ、サンドムタイプへ共に点字サイン、英文表記付き、レリーフタイプなどが選べる。
種類が豊富な上に、使用者の用途に合わせて、文字・デザイン・素材が選べるので、会社だけでなく、個人住宅などでも利用ができる。
「弊社はもともとファイルのメーカーなので、ファイル自体も多くの人に使いやすいようなものを作っています。またその他の弊社製品も、できる限りみんなが使いやすいように作っていきたくと思っています。」と、上野さんはこれからの商品開発にも積極的だ。

「レリーフタイプやチューハイの上部についている凸凹(凸凹は向かって「上」)や牛乳パックの上についている突起(突起を切りこむ)は何のため？」、「ジャンプのキザキザは何でついているの？」などなど、そんな日常生活で感じる「何？」には、バリアフリーに配慮されたモノがある。
既存の製品をより多くの人が使いやすいようにしてくれるモノ、今まで使いにくかったものを使いやすくするためのモノ等、これからどんどん増えてくるバリアフリー化された製品や商品を紹介していきます。

「今回のテーマ」 不便さを目印やサインで 解決する製品

バリアフリー ムーブメント Vol.14

“いざ”じゃないとき知る知識！
“いざ”というとき引き出す知識！

バリアフリーな社会を生きるため、
必要なことを先取りしよう！



【「サンクリア」のお取り寄せ先】
(有)完装/福岡県福岡市博多区竹下1-11-27
電話：092-431-0529/FAX：同左
HP：http://www.sunclear.com/
価格：サンクリアF1-D (4枚入り/900円)

【バック駐車お助け反射 シール『サンクリア』】

夜間や暗い駐車場でバック駐車する時、後ろが見えにくいために、何度もハンドルを切り返したり、半ドア状態で後ろを見ながら片手運転したりすることがある。
助手席に座っている人は、助手席側の後方や側面が見えにくい時に、ぶつからないように見たり注意を払ったりする人は、

運転手がバックをし始めると、心持ち頭を低くして後ろが見えやすいようにする。思い切り頭を下げると、そんなに下げなくても見える」と運転手の気分を損ねないでもない。心持ち下げる人が多いように思う。
バック駐車は停め慣れた駐車場でも、気をつけている人は、免許とりたての頃ならば、経験を積むことである程度改善される。
しかし、首に障害のある人や、妊婦、体の硬くなった高齢者、座高が低い人などの不便さは解決されない。
そんな不便さを解消するために登場したのが、「サンクリア」である。
「サンクリア」は駐車場の壁や路面に張る接着剤付きシールで、耐久性も高い。車のテールランプを利用するため、経済的でメンテナンスは年一回の水洗いでOK。
「サンクリア」を開発・商品化した有完装の社長深見和己さんは、高齢者や女性からバック駐車中に、壁にぶつかりたり何度も切り返したりして、運転する自信がなくなったり、何か目印になるものがあればいいけれど...という悩みをよく打ち明けられていたそうだ。
しかし実際にどのように大変なのか分らずに思案に暮れていた。そんな時、深見さん自身が甲状腺の病気にかかり首の手術を受けることになった。
退院してからはしばらくの間は首の自由が利かず、今まで難なくできていたバック駐車も思うように出来なかったと言った。
その時の不便さを踏まえ、多くの人が抱えている不便さを解決するために、試行錯誤を繰り返して生まれたのが「サンクリア」。

全国のデパートやレストランの駐車場、個人住宅など、色々な場所でもバック駐車に不便を感じている人達の負担が軽くなれば嬉しいですね。」と、深見さんは話した。